

— 長崎で原爆の被害や平和の大切さを学び、新聞を作ってみませんか —

平成30年度親子記者事業参加者を募集します

- 日本非核宣言自治体協議会（会長：田上富久長崎市長）では、長崎市内において、被爆地の取材を通じて被爆の実相や平和の尊さを発信する「親子記者事業」を実施しています。
- 平成30年度においては、本市を含む同協議会加盟自治体から9組の親子記者を募集することとなりました。
- 参加者は、平成30年8月9日（水）に執り行われる長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典に参列するほか、様々な取材活動を通して新聞記事を作成します。
- 新聞記事は、親子記者新聞として発行し、全国の会員自治体等に発信されます。
- 本市からは平成26年度に1組の親子が参加しました。

【概要】

- 1 事業主体** 日本非核宣言自治体協議会
- 2 実施期間** 平成30年8月8日（水）から11日（土）まで4日間
- 3 実施場所** 長崎県長崎市
- 4 募集対象** 市内小学4～6年生とその保護者
※応募者が多数の場合は、抽選により決定します。
- 5 応募方法** 申込書に必要事項を記入のうえ、同協議会事務局(info@nucfreejapan.com)あてに電子メールで応募してください。
- 6 応募締切** 平成30年5月7日（月）必着
- 7 問合せ先** 日本非核宣言自治体協議会事務局（長崎市平和推進課内）
担当：田中，山口
電話：095-844-9923
※事業内容等、詳しくは同協議会事務局にお問い合わせください。